

地元の警察官をかたり、電話口で「あなたの口座が犯罪に使われています」「新しい口座に現金を移します」などと言った後、銀行協会員などと偽る者が訪問し、キャッシュカードを預かり、

暗証番号を聞き出して、現金

を引き出す。こんな「警官がたり」の詐欺事件が全国的に蔓延しています。

犯人は背広にネクタイ姿で被害者の好感を誘います。言葉づかいも懇切丁寧なので、つい信用して、「暗証

番号を教えた」「現金を手渡ししてまった」と被害者たちは嘆きます。60歳以上の女性を狙うのも特徴です。

大事な虎の子を守るためには、①暗証番号は見知らぬ人には絶対教

「警察官」になりすまし

えない②かかってきた電話の番号は自分で調べる

習慣をつける、などを心掛けましょう。銀行協会員などが個人のカードを預かることはないのです、この点も十分に注意してください。

防犯一口メモ